

す ま い ring 通信

第 18 号

◆◆◆調理プログラム◆◆◆

りんくでは毎月、調理プログラムを開催しています。5月は出汁にこだわった親子丼、6月は焼きおにぎりと卵焼きを作りました！

どちらもおいしく作る事が出来ましたよ♪

今後も色々なメニューを企画していますので、お気軽にご参加ください☆



~新スタッフ紹介~

Y はじめまして！

4月からりんくでお世話になっております、Yです。

趣味は、買物や音楽鑑賞、旅行など色々です♪

また、おいしいものを見つけることも趣味の1つです。皆さんからのおいしいもの情報もお待ちしています！笑
ちょっとしたことでもお気軽にお声掛けくださいね。
これからよろしく願いいたします◎

初めの人自由線を描いて次の人に渡し、次の人が仕上げ、皆で自由にお話を作って行くグループワークに取り組みました。
出来た作品のご紹介です！

創作活動

4月には粘土で置物を作りました(*^_^*)皆さん思い思いに好きなものを作られていました。りんくスタッフも皆さんと一緒に粘土作りを楽しみました！

また5月には、簡単な裁縫を練習しました。時間いっぱい使ってボタン付けを練習された方や、Myコースターを製作された方もいらっしゃいました。

創作活動のリクエストも受け付けていますので、りんくスタッフにご相談くださいね。



◆◆◆グループワーク◆◆◆

みんなで物語作り

「カタツムリのおうち」

カタツムリは人生、いろいろとありました。いろいろとあって、結果、ここ（今の住処）にたどり着きました。カタツムリは喉が乾いて、水を飲みに行こうとしています。すると川の畔にきれいな宝石がおいてありました。よちよちと登って行ったら、見つけました。

このままではだめだと、カタツムリは殻を破りたいと思いました。そしてその殻を破ろうとしましたが、破ると自分の家がなくなることに気づきました。とりあえず、破った後、キラキラ輝いているオパールを自分の家にしようと思って破りました。（物理的に家がなくなっても大丈夫！）

それから、新しい家を見つけて、お腹が空いたので、旅に出ました。旅の中で、水に流されました。残念ながら宝石（オパールの家）が重くて、沈んでしまい、宝石を手放してしまいました。

宝石を失くし、家も失くして、大事なものに気づきました。家を失くして、やっぱり元通りの自分の殻、住処が一番自分に合っていると気づきました。水に流されないから、元の殻が一番合っていることにも気づきました。

しかし殻を打ち破ったことで、もう殻がないことにも気づき、“ナメクジ”として生きていくことにしました。

作成 by S&U&Y

